

第33回 肝炎対策推進協議会

令和6年10月11日

参考資料5

## 肝炎研究事業

厚生労働省 健康・生活衛生局  
がん・疾病対策課 肝炎対策推進室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 肝炎等克服政策研究事業（厚生労働科学研究）

研究 類型	開始 年度	終了 年度	研究者名	所属研究機関	採択課題名
一般	R4	R6	田中 純子	広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学	全国規模の肝炎ウイルス感染状況の把握及びウイルス性肝炎eliminationに向けた 方策の確立に資する疫学研究
指定	R5	R7	小池 和彦	東京大学医学部附属病院	肝がん・重度肝硬変の医療水準と患者のQOL向上等に資する研究
一般	R5	R7	是永 匡紹	国立国際医療研究センター・ 肝炎免疫研究センター	肝炎ウイルス検査受検率の向上及び受診へ円滑につなげる方策の確立に資する研究
指定	R5	R7	考藤 達哉	国立国際医療研究センター・ 肝炎免疫研究センター	指標等を活用した地域の実情に応じた肝炎対策均てん化の促進に資する研究
指定	R5	R7	松岡 隆介	国立感染症研究所	肝炎等克服政策研究事業の企画及び評価に関する研究
指定	R5	R7	江口有一郎	医療法人ロコモディカル ロコモディカル総合研究所	多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及び その活動の質の向上等に関する研究
指定	R5	R7	八橋 弘	長崎医療センター	様々な生活の場における肝炎ウイルス感染者の人権への望ましい配慮に関する研究
一般	R6	R8	金子 周一	金沢大学医薬保健学総合研究科	ネットワーク社会における地域の特性に応じた肝疾患診療連携体制構築に資する研究
指定	R6	R8	四柳 宏	東京大学医科学研究所 先端医療研究センター	様々な状況での肝炎ウイルス感染予防・重症化・再活性化予防の方策に資する研究

# 肝炎等克服実用化研究事業（AMED）

令和4～6年度 肝炎等克服緊急対策研究事業（20課題）

## C型肝炎ウイルス感染症治療後の肝発がん機構を含む病態変化の解明と肝発がん予防に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
榎本 信幸	山梨大学	理事	次世代シーケンス技術を基盤としたC型肝炎ウイルス排除後における肝癌出現機序・病態変化の解明とバイオマーカーの開発
田中 真二	東京医科歯科大学	教授	層別化に基づくSVR後肝発がん、再発の病態解明と予防および治療開発
田中 靖人	熊本大学	教授	C型肝炎ウイルス排除後の肝発がん機構を含む病態進展の解明と予防法の確立
水腰 英四郎	金沢大学	准教授	C型慢性肝炎治療後の肝発がんを予防する研究

## 革新的技術を用いた抗線維化療法の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
朝比奈 靖浩	東京医科歯科大学	寄附講座教授	革新的オルガノイド技術を用いた肝線維化・発がん機構の解明と肝星細胞活性化制御をめざした治療法の創成
稲垣 豊	東海大学	教授	コラーゲン産生細胞の脱活性化誘導と独創的in silico創薬法に基づく肝線維症の革新的治療法の開発
河田 則文	大阪市立大学	教授	肝微小血管構成細胞由来セクリトームとその関連遺伝子のバイオインフォマティクス解析に基づく肝硬変の分子理解と治療法開発

### 免疫学的手法を用いたC型肝炎治療の新たな展開に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
大段 秀樹	広島大学	教授	分化制御NK細胞を用いた免疫療法による新規肝炎/肝癌治療の開発研究

### 肝炎ウイルスの感染サイクルと病原性発現の機序解明に関する基盤的研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
岡本 徹	大阪大学	教授	肝炎ウイルスによる病原性発現機構解析による新規治療法の開発
鈴木 亮介	国立感染症研究所	室長	肝炎ウイルスの感染増殖と病原性発現を制御するための基盤的研究

### B型肝炎の個別化医療を目指したゲノム解析に関する研究と肝炎データストレージの充実

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
徳永 勝士	国立国際医療研究センター	プロジェクト長	B型肝炎の個別化医療を目指した臨床ゲノム解析に関する研究と肝炎データストレージの利活用

### HBs抗原消失率の向上を目指した治療に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
村田 一素	自治医科大学	教授	Nucleotide analog製剤の宿主免疫賦活能を利用してB型肝炎のHBs抗原消失率向上を目指す治療法の開発および創薬に関する研究

### C型非代償性肝硬変まで含めたインターフェロンフリー治療後の生命予後に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
竹原 徹郎	大阪大学	教授	インターフェロンフリー治療がC型肝炎硬変患者の予後を含めたアウトカムに与える影響を明らかにする研究

肝疾患領域(B型肝炎を除く)における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
嘉数 英二	国立国際医療研究センター	室長	MAFLDにおける臓器連関とミトコンドリア機能活性による治療戦略
鈴木 淳史	九州大学	教授	誘導肝前駆細胞及びその分泌成分による肝硬変治療法の開発
中川 勇人	三重大学	教授	“AFP revisited” -AFP陽性肝細胞の発現シグネチャーを標的とした新規肝再生・発癌抑止療法の開発-
和田 はるか	北海道大学	准教授	肝線維化疾患に対するマクロファージ療法の医師主導治験を目指した研究開発

肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
有馬 勇一郎	熊本大学	特任准教授	ケトン体代謝を利用した非アルコール性脂肪性肝疾患治療法の研究開発
三好 正人	東京医科歯科大学	プロジェクト助教	新規培養系を利用した肝星細胞の初期活性化機構の解明と抗線維化療法の標的分子の探索
若江 亨祥	国立感染症研究所	主任研究官	ヒトHBVキメラゲノム量に着目した、肝臓癌の新規再発マーカーの開発

令和5～7年度 肝炎等克服緊急対策研究事業（21課題）

C型肝炎の治療後の病態解析とその長期経過・予後に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
竹原 徹郎	大阪大学	教授	C型肝炎ウイルス排除後の長期経過とPost-SVR hepatopathyの病態解明
茶山 一彰	広島大学	共同研究講座教授	C型肝炎治療後の長期予後を規定する因子の解析とその対策に関する研究

C型肝炎における薬剤耐性症例の病態変化及びその治療に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
黒崎 雅之	武蔵野赤十字病院	副院長	ウイルス性肝炎の薬剤耐性が及ぼす病態変化及びその治療に関する研究

小児のウイルス性肝炎の経過及び治療選択に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
田尻 仁	和歌山県立医科大学	博士研究員	小児のウイルス性肝炎の経過及び治療選択に関する研究

肝線維化の非侵襲的評価法や肝線維化の機序解明及び肝硬変患者の治療法の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
梅村 武司	信州大学	教授	肝線維化の機序解明と評価法の確立および治療法の開発
坂本 直哉	北海道大学	教授	肝線維化の非侵襲的評価のための血清・肝組織糖鎖バイオマーカーの探索と実用化に関する研究
寺井 崇二	新潟大学	教授	肝硬変症に対するリハビリテーション医療の確立、筋肉再生—肝臓修復機構の解析を通じた新たなバイオマーカーの探索
仲矢 道雄	九州大学	准教授	活性化星細胞に特異的に発現する線維化促進分泌蛋白質を標的とした新規肝線維化治療法、低侵襲的診断法の創出

非ウイルス性肝疾患（NAFLD/NASH等）の病態解明や発がん危険群の予測、治療等に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
小玉 尚宏	大阪大学	助教	NAFLD/NASHおよび非ウイルス性肝がんの病態解明と治療法開発
中川 勇人	三重大学	教授	次世代型プレシジョンメディシン”を目指したNAFLDの病態解明と臨床応用
本多 政夫	金沢大学	教授	肝類洞内皮のバリア破綻を契機とする非アルコール性脂肪性肝炎の発症と肝発がん機序の解明

経口感染によるウイルス性肝炎（A型及びE型）の感染防止、病態解明、治療等に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
神田 達郎	日本大学	准教授	経口感染によるウイルス性肝炎（A型及びE型）の感染防止、病態解明、治療等に関する研究

B型肝炎における病態進展抑制に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
上野 英樹	京都大学	教授	新規肝臓免疫オルガノイドモデルの開発と本モデルを用いたHBs抗体誘導によるCHB functional cure達成方法の確立
大塚 基之	東京大学	講師	RNAを中心に据えたB型肝炎の病態解明と完全排除法開発
杉山 真也	国立国際医療研究センター	テニユアトラック部長	先進技術を用いたB型肝炎病態の微小環境の解明と治療手法の開発

肝炎医療の水準の向上に資する新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
田中 真二	東京医科歯科大学	教授	慢性肝炎に合併する免疫抵抗性肝がんサブタイプの病態解明と予防および治療開発
西田 奈央	国立国際医療研究センター	上級研究員	空間オミクス解析による肝発がんのメカニズム解明を目指した研究
疋田 隼人	大阪大学	講師	肝硬変における類洞内圧亢進が肝病態進展に与える影響とその機序を解明する研究

【若手育成枠】肝炎医療の水準の向上に資する新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
中野 泰博	金沢大学	特任助教	非アルコール性脂肪肝炎における老化細胞の性状解析と新規治療標的分子の探索
村居 和寿	金沢大学	助教	がん細胞代謝の理解に基づく肝がん免疫抑制機構の本態解明
山岸 良多	大阪公立大学	助教	運動による肝がん抑制分子メカニズムの解明：運動効果を模倣する治療法の開発



令和6～8年度 肝炎等克服緊急対策研究事業（19課題）

B型肝炎のHBs抗原消失を目指した治療法に関する基盤および開発研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
朝比奈 靖浩	東京医科歯科大学	寄附講座教授	HBVトランスクリプトームを基軸としたHBV病態の診断と完全克服
日浅 陽一	愛媛大学	教授	HBs抗原の消失を目指した免疫治療の開発と免疫機序の解析

B型肝炎ウイルスの再活性化・再燃による肝炎発症機序に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
吉住 朋晴	九州大学	教授	B型肝炎再活性化に対する、費用対効果に優れた予防および治療法の開発

C型肝炎ウイルス感染増殖に不可欠な未知の機構の解明とその治療への応用に関する基盤研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
鈴木 哲朗	浜松医科大学	教授	C型肝炎ウイルス粒子形成の分子機構解析を基盤とした新規治療薬の探索

肝硬変の新規技術を用いた肝再生及び肝機能の改善に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
長船 健二	京都大学	教授	次世代型iPS細胞を用いた肝硬変に対する細胞療法の開発
金山 朱里	昭和大学	准教授	肝線維症治療用アンチセンス核酸による肝機能改善メカニズムの解明と治療薬の性能向上に向けた新技術開発
松崎 潤太郎	慶應義塾大学	准教授	細胞外小胞を介した肝前駆細胞の抗線維化活性の解明

肝がんを含む代謝関連脂肪肝疾患の病態解明に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
建石 良介	東京大学	准教授	代謝関連脂肪性肝疾患および肝がんの病態解明に関する研究

肝炎からの肝発がん、再発の発症機序の解明とその予防および治療法の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
考藤 達哉	国立国際医療研究センター	研究センター長	MASLD/MASH肝がんの治療開発を目指すリポド・ゲノミクス研究3.0
中面 哲也	国立がん研究センター	分野長	肝発がん・再発を制御するワクチン・T細胞治療・血液診断の開発
山下 太郎	金沢大学	教授	肝発がんを予測、予防する新規診断治療法の開発研究

肝硬変患者の重症度別のQOLと長期経過、予後及びその改善に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
八橋 弘	長崎医療センター臨床研究センター	院長	肝硬変患者の重症度別のQOLと長期経過、予後及びその改善に関する研究

肝疾患における肝臓-他臓器連関の作用機序解明に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
由雄 祥代	国立国際医療研究センター	室長	肝臓と多臓器連関の包括的理解を基軸とした慢性肝疾患患者の予後改善に資する研究

肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
須田 剛生	北海道大学	講師	肝細胞・肝非実質細胞・T細胞指向性lipid nanoparticleを使用した新規肝線維症治療法開発と治療薬開発プラットフォームの確立
村松 正道	神戸医療産業都市推進機構	部長	mRNAワクチンを用いた慢性B型肝炎治療法の基盤創出
吉治 仁志	奈良県立医科大学	教授	肝硬変予後不良因子に対するvWF-ADAMTS13制御に基づいた病態解析と治療開発

【若手育成枠】肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
富樫 庸介	岡山大学	教授	ミトコンドリア異常に注目したメタボリック関連脂肪性肝疾患（MASLD）の病態解明・新規治療開発
松岡 悠太	京都大学	特定助教	呼気によるNASH早期スクリーニング技術
米山 鷹介	東京医科歯科大学	助教	細胞死耐性化オルガノイドを搭載した人工肝臓システムによる末期肝不全の治療法開発

令和4～6年度 B型肝炎創薬実用化等研究事業（24課題）

B型肝炎新規創薬シーズの探索

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
伊藤 清顕	愛知医科大学	教授	未感染肝細胞への感染制御によりHBV排除を可能にする新規薬剤開発
坂本 直哉	北海道大学	教授	B型肝炎培養細胞、抗ウイルス応答細胞モデルを用いた創薬シーズ化合物の大規模探索

B型肝炎ウイルスの解析に関する基礎研究と創薬ターゲットの探索・同定に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
上田 啓次	大阪大学	教授	B型肝炎ウイルス（HBV）感染・増殖に関わるウイルス-宿主相互作用連関の解明による抗HBV戦略の展開
加藤 孝宣	国立感染症研究所	室長	HBV cccDNAの産生と維持に関わるウイルスおよび宿主因子の探索
勝二 郁夫	神戸大学	教授	レポーター-HBVを駆使したB型肝炎ウイルス増殖機構の解析と創薬ターゲットの探索・同定に資する研究
森石 恆司	山梨大学	教授	B型肝炎ウイルスのゲノム活性化・複製機序解明と創薬・標的因子同定に資する研究
渡土 幸一	国立感染症研究所	総括研究官	受容体共役因子によるB型肝炎ウイルス感染制御と創薬研究

B型肝炎に関わる宿主防御機構の解析と創薬ターゲットの探索・同定に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
仁科 博史	東京医科歯科大学	教授	HBV感染肝細胞を排除する宿主防御機構の解析と創薬ターゲットの同定
藤田 尚志	京都大学	客員教授	HBV感染機構の解明と治療法開発：感染モデルマウス系の作製と抗HBV化合物スクリーニング
水腰 英四郎	金沢大学	准教授	B型肝炎ウイルスに対する宿主防御機構の解明と免疫治療の開発に資する研究

B型肝炎ウイルス持続感染実験モデルを用いた病態解明及び新しい治療法の開発に資する研究			
研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
相崎 英樹	国立感染症研究所	室長	B型肝炎ウイルス持続感染実験モデルを用いた病態解明及び新しい治療法の開発に資する研究
竹原 徹郎	大阪大学	教授	B型肝炎ウイルス持続感染モデルを活用した病態解明および新規治療法の開発
茶山 一彰	広島大学	共同研究 講座教授	B型肝炎モデル動物を用いたHBV持続感染根治治療の開発

新規技術を用いた B型肝炎根治を目指す治療法の開発に資する研究			
研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
本多 政夫	金沢大学	教授	B型肝炎ウイルス排除に向けた新規治療法の最適化と学術基盤の確立
溝上 雅史	国立国際医療研究センター	プロジェクト長	B型肝炎ウイルスの排除を可能とするゲノム編集治療の実用化に向けた包括的な研究

実用化に向けた B型肝炎治療法の開発			
研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
考藤 達哉	国立国際医療研究センター	研究センター長	B型慢性肝炎に対する新規経口TLR-7アゴニスト（SA-5）を基盤とした治療法の開発と医師主導FIH試験の体制整備
田中 靖人	熊本大学	教授	実用化に向けたB型肝炎新規治療薬の開発
村松 正道	国立感染症研究所	部長	実用化に向けたB型肝炎の新規治療薬・診断法の基盤開発

B型肝炎領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
五十川 正記	国立感染症研究所	室長	B型慢性肝炎の機能的治癒を目指した新たな免疫治療開発に資する研究
澤崎 達也	愛媛大学	教授	AIデザインB型肝炎ウイルスポリメラーゼの構築と阻害薬に関する研究開発
杉山 真也	国立国際医療研究センター	副プロジェクト長	B型肝炎ウイルスの全長POL発現技術を基盤としたPOL機能の解明と新規薬剤開発
武富 紹信	北海道大学	教授	肝発癌におけるHBV既感染の臨床的意義と新規治療法開発を目指した発癌分子機構の解明
福原 崇介	北海道大学	教授	HBV複製ヒト化マウスモデルおよびHBV肝がんモデルを用いた8重ガイドRNA発現ゲノム編集アデノベクター治療薬の開発
藤本 明洋	東京大学	教授	長鎖シーケンスを用いたB型肝炎組織、肝癌組織における転写産物の全長解明